

2023年8月発行

安房普及だより

〒294-0045 千葉県館山市北条 402-1 TEL：0470-22-8132 FAX：0470-22-0097
 ホームページアドレス <http://www.pref.chiba.lg.jp/ap-awa/awa/fukuudayori.html>
 発行：千葉県安房農業事務所改良普及課・安房農林業振興協議会普及事業部会



左上：経営相互訪問
 左下：マルチ被覆作業の実習

右上：温州みかんの摘果作業の実習
 右下：今後の活動方針等を相談

安房地域のかんきつ産地では担い手の減少が問題ですが、当事務所と安房柑橘組合連合会が連携して担い手確保の取組を始めたところ、直近3年で8戸が加入しました。そこで、新規参入者及び後継者の定着及び資質向上のため、令和4年度から研修会を開催し、19名が参加しています。

研修会では各自の経営に関する考え方や栽培方法などを共有してきました。また、本年度は「栽培技術の基礎から学び直したい」、「先進地を視察したい」などの要望に对应した内容としています。

本研修をきっかけに、参加者同士の交流が活発になりました。若手生産者が産地をリードする経営体となることを期待し、支援を継続します。

盛り上がりを見せる！
安房地域の若手かんきつ
生産者たち

食用ナバナの

根こぶ病対策

近年、管内の食用ナバナにおいて、根こぶ病の発生により生育不良、収量低下が見られるほ場が多発しています。ほ場で発病後に対処する手段はありませんので、は種又は定植前に対策を行うことが重要です。

対策として、一つ目に抵抗性品種を選びましょう。品種名にCRとつく品種を選択します。抵抗性品種の中でも、華の極み(MGX-503)は強度抵抗性を持つ品種です。

二つ目に、排水対策と土壌pHの矯正を行います。根こぶ病は土壌水分の多いほ場で発生しやすいので、明渠の設置等の排水対策を行います。また、酸性土壌で発生しやすい、土壌pHが7.2以上では発生しにくくなりますので、苦土石灰等の資材を施用し、土壌pHを矯正しましょう。

三つ目に、薬剤による防除を行います。フロンサイド粉剤、オラクル粉剤等の薬剤を処理します。

詳細は当事務所改良普及課にお問い合わせください。

表 防除薬剤例

商品名	使用時期	使用量	本剤の使用回数	使用方法
フロンサイド粉剤	は種又は定植前	30～40 kg /10a	1回	全面土壌混和
		15～20 kg /10a		作条土壌混和
オラクル粉剤	は種前又は定植前	20～30 kg /10a	2回以内	全面土壌混和

※農薬使用に当たっては、ラベルの確認し使用基準を遵守しましょう。

強風で倒伏した びわ樹の復旧方法

～引起しが遅れた場合～

びわは、樹高が高く、根は浅いため、強風で倒れやすい樹種です。令和元年房総半島台風により、産地では大規模な倒伏被害を受けました。倒伏した樹を無理に引き起こすと、樹勢が低下する場合があります。特に引起しが遅れた場合に、再断根の危険が高まると考えられています。そこで、収量減少を抑えるため、単管パイプを使った復旧技術を紹介します。

- ①～④の手順で、倒れた状態を生かし、仕立て直します。
- ①引き起こし後の根が収まる範囲を確保するため、根の周辺の土を掘ります。
- ②ウインチ等で樹をゆっくり、少し引き起こし、露出した根を土で覆います。
- ③単管パイプ(48.6φ等)、



倒伏した角度のまま主幹を固定

クランプ等を用いて、樹を補強し、地面に接した枝はせん除します。

④新たに発生した枝を新たな主幹とし、仕立て直します。本技術を用いた場合では、主幹を無理に引き起こした場合に比べて、収量が1～2割多い傾向がありました。一方、本技術はあくまで応急処置で、慣行栽培の健全樹より作業性、収量性が劣ります。安定生産のためには計画的な改植をお勧めします。

キンセンカの疫病対策

マルチ栽培で発生軽減

キンセンカの重要な土壌病害である疫病について、本県農林総合研究センターの試験から、マルチ栽培によって病害の発生を軽減できることが分かっています。南房総市白浜地区で導入が始まっているマルチ栽培の特性を紹介します。

①病害が毎年発生するほ場では、マルチを設置すると被害の拡大を軽減できます。

②マルチ栽培では、固形肥料による追肥が行いにくいので、ロング肥料によって施肥の全量を基肥で施用します。葉色や生育の遅れが気になる場合は液肥を施用します。固形肥料の追肥を行わなくても、基肥・追肥を行う慣行栽培と比べて収量・品質に大きな差はありません。

③マルチ栽培は彼岸出荷作型（10月20日頃定植）におす

すめです。年内出荷の作型（9月20日頃定植）では、定植直後に高温に遭い、苗が傷むリスクが高くなります。

④マルチ栽培では、設置の労力はかかりますが、除草作業が省力化できるので、総作業時間は短縮できます。

なお、病害対策には、土壌消毒や定植時の粒剤の使用と組み合わせるとより効果的です。病害発生を軽減する方法の一つとして、マルチ栽培に取り組んではいかがでしょうか。詳細は当事務所にお問い合わせください。



彼岸出荷作型の定植3週間後の様子
マルチ栽培(左)の方が慣行栽培(右)よりも生育が旺盛です

安房地域

若手農業者紹介

館山市亀ヶ原で平成31年に就農、令和4年に経営主となり、さやいんげんとナバナ、水稲の複合経営をされている森雄一さん（22歳）を紹介します。

経営の軸はさやいんげんで、施設栽培により春と秋の2作を行い、収穫調整出荷で日夜作業をしています。

森さんは、令和4年度に当事務所が主催する農業経営体育成セミナーを修了しました。また、同年度には、千葉市で行われた第61回千葉県青年農業者会議（プロジェクト発表の部）に安房地区代表として参加しました。自身の複合経営上の問題であった著しい作業集中と、それによる作業遅れを解決するため、年間のスケジュールを整理しなおし、新たな計画に基づいて作業を実践した結果を、「インゲン

を主とした水稲とナバナの栽培計画の作成と実践」と題してまとめ、聴衆と向き合い堂々と発表を行いました。

将来の展望としては、機械導入による作業の効率化や、インターネットを通じた販路開拓を行い、更なる経営規模拡大を見込んでいます。また、年間スケジュールの見直しを都度行い、ナバナを高単価の時期に出荷できるようにすることが目下の目標です。



元気いっぱい頑張ります

地域計画について 農地の未来設計図を 作りましよう

令和5年4月に農業経営基盤強化促進法の改正法が施行され、「人・農地プラン」が名称を変えて「地域計画」として法定化されました。令和7年3月末までに市街化区域を除く区域で地域計画を策定する必要があります。

【背景】

農業従事者の高齢化や担い手不足が心配される中、耕作放棄地の拡大や農地が適切に利用されなくなることが懸念されています。そこで、農地が利用されやすくなるよう、農地の集約化に向けた取組が課題となっています。

【地域計画とは】

地域計画では、地域が目指す農地利用の姿を地図にすることによって明確化することが目標となります。地域計画で重視されている

のは、地域での話し合いです。

関係者みんなで地域の将来について意見を出し合い、問題点を共有し、話し合いの結果やアンケート等を基に、10年後の農地の出し手と受け手、地域の意向などを地図に落とし込み「目標地図」を作ります。

「目標地図」は地域の未来設計図であり、これにより農地の利用権設定がされるわけではありません。現状で合意形成できた範囲で地図を作成し、状況の変化に応じて随時話し合いを行いながら目指すべき姿を徐々に創り上げていきます。

【集約化のために】

少ない担い手で、効率よく農地を管理するため、農地を貸したい人から借り受け、まとまりのある形で貸付けすることができ農地中間管理機構（県園芸協会）を活用しましょう。

収入保険で農業経営 リスクへの備えを

自然災害、市場価格の低下、新型コロナウイルス感染症の影響、けがや病気で収穫不能、盗難など、さまざまなリスクによる収入の減少を補償する「収入保険」に加入しましょう。

加入できる方は、青色申告を行っている農業者の方です。加入申し込みは個人の方は12月末まで、法人の方は事業年度開始の前月末までです。

千葉県では収入保険に新規加入する方を対象に期間限定で保険料補助制度を実施しています。

詳しくは、千葉県農業共済組合にお問い合わせください。
○問い合わせ先
千葉県農業共済組合

収入保険課
電話：043(245)7447

おいしい牛乳レシピ 紹介します！

「皆でおいしい牛乳料理を食べ、元気に過ごしましょう！」

☆ペーコンとキノコの

ミルクパスタ☆

【材料】 1人前

(A) ペーコン、キノコ(エリンギ、しめじなど) … 適量

・コンソメキューブ … 1個

・牛乳 … 350〜400ml

・スパゲティ … 100g

【手順】①(A)をフライパンに入れ中火で炒め、更に牛乳を注ぐ。塩コショウ少々、コンソメキューブを入れる。

②コンソメが解けたら、スパゲティをフライパンに入れ、菜箸でかき回しながら適度な固さになるまで茹でる。(あれば)仕上げに麵つゆを少々入れる。③お皿に盛りつけて、できあがり！



梅シロップの牛乳割りもヨーグルトみたくておいしいのでオススメです！